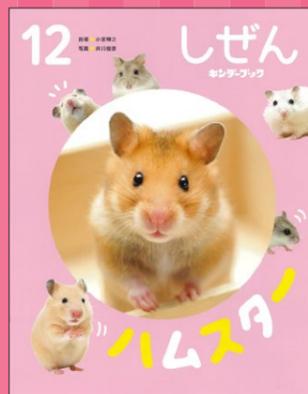


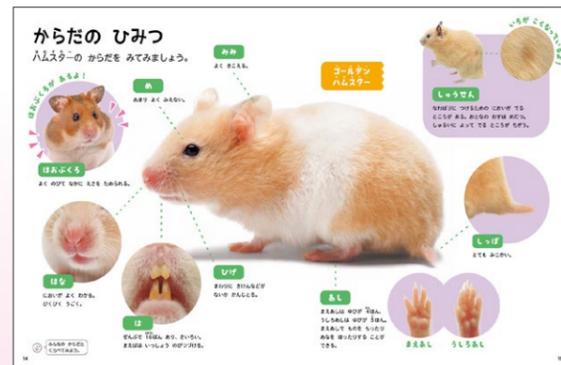
今月は「ハムスター」

小さくてかわいいハムスターは、ペットとして人気の動物。夜行性で狭いところが好きで、食べ物を口いっぱいにつめて……。もともとはどんな暮らしをしていたのでしょうか？野生の生態と比べながらその行動を探っていきます。



からだは どうなっているの？

14▶15 ページ



ねらい からだの一つひとつの部分を見ていねいに見ていき、秘密に興味をもてるようにしましょう。

つかい方のポイント ハムスターと自分たちやほかの動物のからだを比べ、どのような共通点や違いがあるのかを考えていくのも楽しいですね。

ページをめくると…

6▶7 から 8▶9 の展開例



よるに
げんきになるのは
どうして？

ねらい 身近な存在のハムスターの行動が、野生での暮らしとつながっていることに気づかせましょう。

うごきまわるの だいすき!

18▶19 ページ

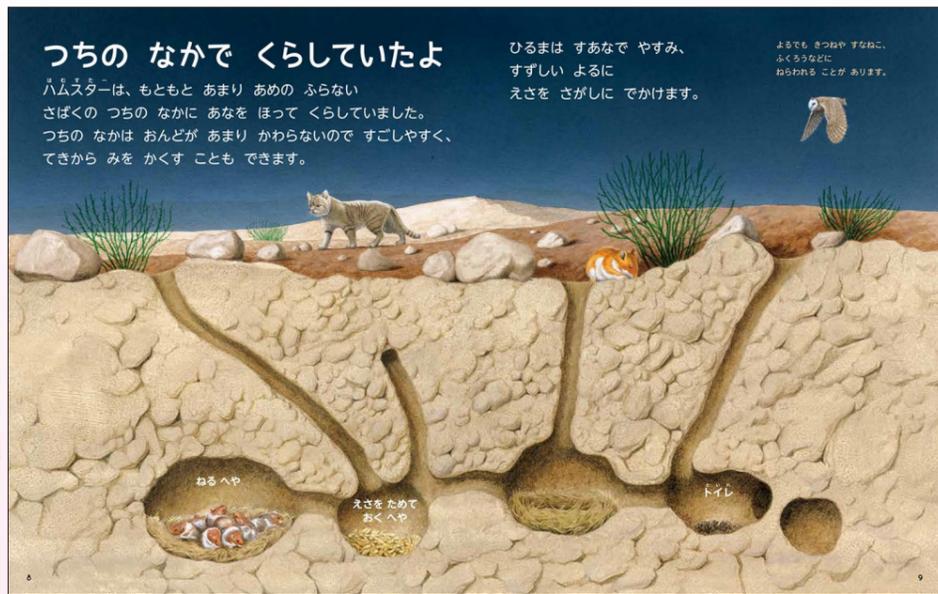


ねらい 走るだけでなく、狭いところに潜ったり砂を掘ったりするようすにも興味をもたせましょう。

つかい方のポイント ハムスターはもともとどんな場所で過ごすのが好きで、どんな習性があるのでしょうか？ よく見られる行動を照らし合わせて、みんなで考えてみましょう。

あそびの展開例

どんなところで
くらしていたの？



つちの なかで くらしていたよ

ハムスターは、もともと あまり あめの ふらない さばくの つちの なかに あなを ほって くらしていました。つちの なかは おんどが あまり かわらないので すごしやすく、てきから みを かくす こと も できます。

ひるまは すあなで やすみ、すずしい よるに えさを さがしに できます。

よるでも、きつぱや すなぬこ、ふくろうなどに ねらわれる ことがあります。

ねらい 自然の中で過ごすようすや、まわりに棲む生き物、巣穴のつくりなどをていねいに見ていきます。

つかい方のポイント 飼育下で目にするハムスターがどのように過ごしているか、知っていることを出し合い、野生の姿と比べてみるのもよいですね。

ねらい

- ハムスターの生態をよく知り、ほかの生き物にも興味をもつ。
- ペットや動物園の生き物をたいせつにする気持ちを育む。

遊び方 (子どもが経験すること)

ハムスターの種類や仲間を図鑑で調べたり、飼っているハムスターのようすを観察したりして、わかったことを発表する。調べたことや気づいたことを紙に書き込み、写真や絵も加えられるようにする。

保育者の配慮

- 図鑑や絵本を準備し、子どもが知りたいと思ったことを調べられるようにする。
- ハムスターや身近な生き物の命をたいせつにする気持ちを感じられるようにする。

「しぜん」を読めば答えがわかる!
今月の
扉ページのクイズ

- ひとによく かわれているのは なんと という ハムスター？
- ハムスターの ほっぺたには なにが ある？
- ハムスターは あなほりが とくい？ になて？

◆◆◆ 来月号は「つちの なか」です。お楽しみに!! ◆◆◆